

# 自衛消防訓練

## 目的

西東京消防署及び田無出張所の協力を得て、住民を対象とした火災時の避難訓練を行う。高層住宅であるため、災害時のエレベーターが作動しないことを想定し、避難階段の利用、非常放送を使い放送訓練も行う。また、煙体験、水消火器による消化訓練・AED講習を実施し、住民の交流の機会とする。

## 事業の内容

- ◆通報訓練 ◆初期消火訓練 ◆非常放送による避難誘導訓練
- ◆避難訓練 ◆煙体験
- ◆水消火器体験（的に命中すると水ヨーヨーをプレゼント） ◆AED講習 等

## スケジュール

6月10日	消防署に消防訓練の打診
7月4日	消防署にて訓練内容の打合せ（当日の人員・貸与物の確認）
7月17日	スケジュール・役割分担作成
7月25日	アルファ米提供の依頼
7月28日	住民へのお知らせ文・参加申込書の作成
8月2日	訓練案内文及び参加申込書の配布（185戸）、告知ポスター貼出
8月11日	当日シナリオ等資料作成（8/11～19）
8月19日	打合せ
8月22日	参加者取りまとめ（8/24 申込書の未提出者に再通知）
8月25日	水ヨーヨー等の準備
8月27日	再通知した方の参加取りまとめ
8月28日	「自衛消防訓練」実施（参加者：80人）
8月29日	成果、課題点の抽出等

## 事業にかかったお金

### 物品購入費

非常用保存食、水、レジ袋、水ヨーヨー

## 当日の様子



水消火器訓練



AED講習

## 成果・感想

本消防訓練は、9月1日の防災の日前後に毎年行っています。本年は、普段経験することの少ない「煙体験」を実施しました。煙の中で避難する際の姿勢・実際の視野の確認を体験してもらい「有効な訓練であった。」との声もいただきました。

また、普段は、住民同士の交流の機会がないですが、訓練の場を通じて老若男女が集い、住民交流の場にもなっています。和気あいあいとした雰囲気の中でも、訓練時の参加者の目つき・集中度の高さが、災害に対する意識の高まりとなって表れたと感じました。